

『卵巢腫瘍』と『妊孕性温存』

卵巢腫瘍の妊孕性温存、実践と最新知見をまなぶ！

- 2023年10月15日（日）13:30～16:00
- 名古屋大学 鶴舞キャンパス
基礎研究棟（講義棟）4階講義室（現地開催のみ）

参加
無料

第1部 ミニレクチャー・ワークショップ

座長：伊東 雅美（富山大学）、三宅 菜月（名古屋大学）

- ① AYA世代卵巢癌患者の予後因子の検討: 傾向スコアマッチングを用いた後方視的多施設共同研究
宮本 絵美里（名古屋大学）
- ② 不妊治療中に卵巢明細胞癌を発症し妊孕性温存療法を行った一例
草開 友理（富山県立中央病院）
- ③ 摘出卵巢から採卵を行った二例
樋口 正太郎（信州大学）
- ④ 再発卵巢未熟奇形腫の患者の意思決定と拳児への思い
釣餌 咲希（岐阜大学）
- ⑤ 小児の卵巢組織凍結
前沢 忠志（三重大学）

第2部 特別講演

座長：大須賀 智子（名古屋大学産婦人科 准教授）

「卵巢腫瘍の卵巢組織凍結」

演者：堀江 昭史 先生 京都大学医学部婦人科産科学教室 講師



事前参加登録はこちら
<https://forms.gle/XRBpMvxhGnQNQyNj8>

※切9/30!
当日参加も
歓迎!

